

鶴が丘だより

コロナが明け、その先にあるもの

～MILACOCO～ 未来はここから

院長 後藤 晶子

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨春コロナが2類から5類に変わり、街はコロナ前以上の人出で賑わっています。

反面医療の現場では依然として多くのクランスタイプが出ており、その中でも同時に面会制限の緩和が求められ、難しい舵取りを迫られる日々が続いています。

日頃は病院の運営にご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。今年の新番号は、コロナの先に見える世界を考えて

みたいと思えます。

◎医療の動向、そして求められるものとは

◆(X)デジタルトランスフォーメーション時代と医療

「近代経済学の父」と言われる、コトラーという経済学者が、92歳にして新たに「マーケティング5.0」という本を出版したので、正月休みに読んでみました。

これによると、「ビッグ(大量の)データの処理が可能となり、今後の医療や経済が大きく変わるといわれています。

人間の価値感ほ時代と共に変化し、大量生産大量消費に始まり、飽和の時代になると「モノ消費」から体験を重んじる「コト消費」へ、さらにインターネットの出現後は情報の透明化が進み、より社会的価値や精神的価値を求める時代となりました。

そしてAI(人工知能)や、2022年末に公開された

「言語AI」(AIを自然な会話で利用できるツール)により、例えば天候や体調などは、概ね機械で予測してから動くようになり、行動が変化しています。

医療においても、画像診断を筆頭に、治療計画の立案や医薬品の開発に至るまで影響は絶大で、人間を超える領域が多く出ています。

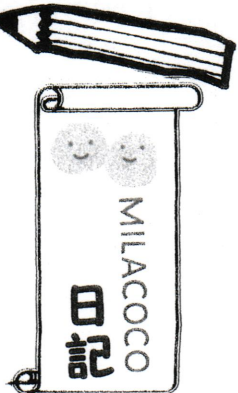
精神科領域においても、表情や会話の内容を元に、うつや認知症の診断がある程度予測できるようになっているそうです。

◆人間しかできないこと

ここからは、機械に使われるのではなく、使いこなし、より良い医療の提供に役立てていかなければなりません。

きちんと情報を得た上で、さらに人間にしかできない洞察や、多角的な考え、優しさや思いやりを添えた判断や行動が、大きな価値となっていくことでしょう。

医療においても、積極的に情報を提供し、最終的には



白鶴が丘の訪問看護に携わり3年が過ぎました。スリーシエロ化で、慣れない事務作業に頭と体をフル回転しながら頑張っています。

白地域で生活するご利用者様から、自身も元気をもらい、やりがいを感じる毎日です。

白これから住み慣れた場所で暮らして続けられるような支援を、心がけながら、今日も訪問車を走りせていきます。

白2024年も「MILACOCO」を、よろしくお願いたします。

謹賀新年



患者さんと一緒に後悔のない治療選択 (Share decision making) が出来ることを目指しています。

◎新事業の開設とその後

昨年は3つの新たな取り組みを開始しました。

「未来はここから」の意味をこの「MILACOCOプログラム」と名付けました。地域生活支援の複合事業の総称です。

◆相談支援事業

精神科での「ケアマネジャー」にあたり、様々な支援サービスを紹介とコーディネートを行います。

多くの情報が集まる病院が担うため、より多くの人に具合ケアプランの提供が可能となっております。

◆訪問看護ステーション

昨年7月に開所後、すでに月間200件の訪問を行っています。

長津田いこいの森診療所の患

者様も多くご利用されています。従来通り自立支援医療を、利用できますので、ご安心下さい。一度話を聞いてみたいとご希望される方は、調剤薬局の隣にありますセンターへ、もしくは院内相談室からご案内することもできます。

◆障がい者雇用 (BECCO)

障がい者の就労支援に何けた一環として、昨年9月より先ず3名の仲間を受け入れました。主にリネン交換・物品配送・清掃業務等を担当して頂いています。

3ヶ月目の感想を伺うと、

Sさん「病院の方々の手助けになれて、やりがいを感じています。」

シさん「先のこと分からず不安だったのですが上司や先輩方が良くして下さい今は充実しています。」

Tさん「とても親切にしてください、ありがとうございます。」

「どちらも、日々とても感謝しています。」

ここまで全てが順調だった訳

ではありません。一番の問題点は「業務の見直しと洗い出し、切り出し」でした。つまり、自分たちの仕事そのものを一度見直しの作業です。

予想外の嬉しい誤算はスタッフの心の変化です。理念に共感し、志をもって協力してくれる職員が何人も出てきました。また障がい特性への理解が深いのは精神科病院の強みです。

この輪が広がっていくことを願っています。

順調な背景には、藤田頭

さんの多大な協力があります。元々がバンクの特例子会社(障がい者雇用専門の会社)の幹部の方で、私もここで10年以上に渡り一緒に仕事をしました。彼の定年退職を待ちに待ってお迎えし、顧問として一からノウハウを教えて頂きました。

改めて紙面を借り心から感謝を伝えさせて頂きます。

引き続き皆様本年度も宜しくお願致します。

医療法人社団 鶴永会

鶴が丘ガーデンホスピタル
〒195-0055 東京都町田市三輪緑山2-2133-1
TEL:044-988-3121

長津田いこいの森診療所
〒226-0027 神奈川県横浜市緑区長津田4-11-14
TEL:045-507-7656

MILACOCO 訪問看護×計画相談
〒195-0055 東京都町田市三輪緑山2-2133-1
TEL:044 988 3452

ご来院の皆様へ

当院では、感染症予防の観点から院内でのマスク着用と検温、手指のアルコール消毒等を継続しております。引き続き皆様のご理解とご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

今月の...

いろはカルタ

止まれる人には危険はない

調子にのると落とし穴